

市民不在の本庁舎増築計画

本庁舎増築は一旦凍結し、 市民&議会&職員、みんなで議論を！



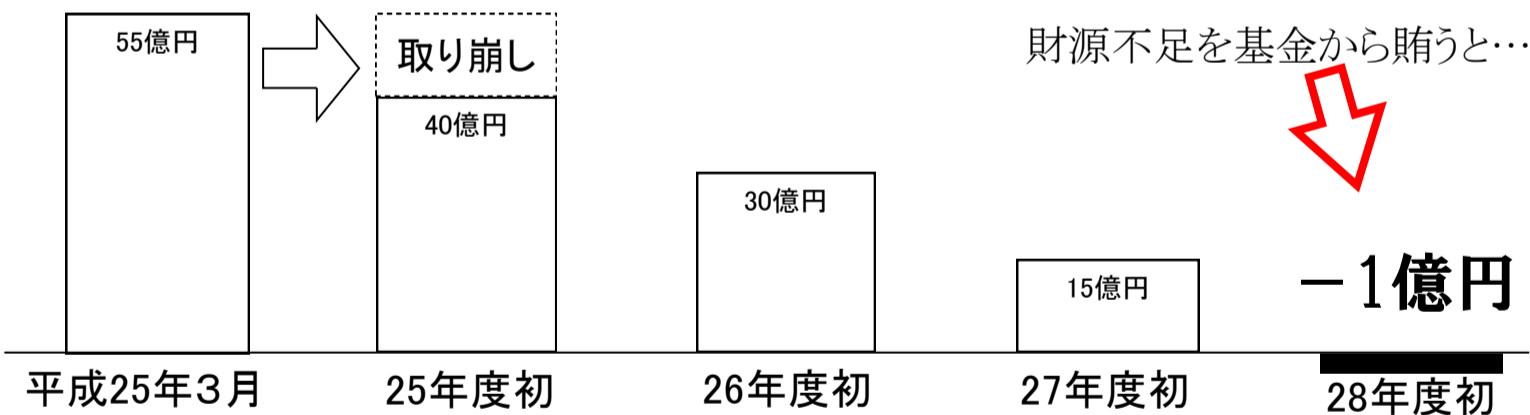
市債残高272億円 今後少子化なのに施設は増設？

※ いずれも平成25年度
当初ベースの数字

既に、
平成25年3月議会で一般会計に織り込んで本庁舎増築の為の各種調査費4600万円を可決済

中期財務試算は、財源不足を明示

● 基金合計残高0 (ゼロ) へまっしぐら!? ※財務当局が示した平成25年度当初の中期財務試算に基づき作成



中期財務試算報告書には、はっきりと今後の**財源不足**が記されています。

平成26年度	9億4400万円	不足
平成27年度	14億8600万円	不足
平成28年度	15億9300万円	不足

今年度も15億円基金を取り崩している。
このままでは、
慢性的な赤字体質が続くことに…。

義務的経費増大と高齢化

社会の高齢化と少子化は、財政に大きな影響を及ぼすが…。

職員数多くても外部委託

この8年間に効果的な行政改革が進んでいません。職員が多いのに、外部委託やOB天下りなども…。

本庁舎増築緊急アンケート結果

現本庁舎は耐震性十分。うまく改修すれば、配置転換できる!?

建設規模は5500㎡、概ね現本庁舎5700㎡

庁舎増築の調査に4600万円ほどが計上されました。
一方で、合併後10年を経て特例交付税などがなくなり、試算によると来年度から10億円規模での税収不足です。
この状況で庁舎増築に対して皆さんはどうお考えですか？

- 市民の声は・・・
- ▶ 合併して何ひとついいことがない
 - ▶ 支所を残して、機能を充実して！
 - ▶ 小さな予算まで削るな
 - ▶ 下水道の説明不足 など以下に↓

配布済み用紙アンケート数 4800枚 (2013年5月25日現在)
うち 回収枚数:1,074枚 回収率: 22.3%
その他にインターネットアンケート回収件数:9件及び未収あり

- ☆ 市民は、本庁舎増築に疑問
- ☆ 当局に徹底した説明責任が・・・
- ☆ 合併の利点は事務の効率化と職員削減

わたしは現在も「本庁舎増築に関する緊急アンケート」を実施中です。

まだまだ市民の意見を十分には伺えていませんが、そもそもこんな大きな予算を使う事に市民に事前情報を提供し、意見を広く拾い上げるという経過は全くありませんでした。

まずは、建設することを決めて、住民の意見を聞いたふりをして、それから調査を進めるというのは手順が違うのではありませんか？

わたくしは、合併後速やかに情報化などを推し進めて、最大限の行政を合理化し、市民も行政サービスに一定の満足を示してから建設する、というのが筋道だと考えます。

そして、予算編成にあたって、住民活動の支援費用を確保すべきでは…？

本庁舎増築を必要と思わない、その他・・・ **増築に消極的意見:95%以上**
先にやるべきことがあると考えるなど・・・ **他事業推進を求める意見など:95%以上**

・・・アンケート&聞き取りで、市政に対する不満・不信が浮き彫り・・・

- ・ 業務に非常に無駄が多い
- ・ 職員や議員が多過ぎる
- ・ 一過性のイベントばかりやっている
- ・ 支所を残して、機能を充実して！
- ・ 手続きなどの簡素化が進まない
- ・ 下水道は、早期完成と工夫を！
- ・ 職員が多いのに外部委託するの？
- ・ 福祉に力を入れて！
- ・ 中期長期のビジョンが感じられない

- ・ 江のやかたの処理方法に、大いに不満
- ・ 人材計画がない
- ・ 道路・排水などをな整備して
- ・ 職員の意識改革で合理化を
- ・ 防災に力を入れて など ほかにも多数あり

- 市民の指摘を要約すると、
- ・ 市政運営に[理念とビジョン]がない
 - ・ 市民の立場に立って、見ていない

市民から「合併して何ひとついいことがない」といわれる背景は？

行政改革がしっかりと行われていない

人事の戦略性・計画性が乏しい

市長の責任

大

財源がなく仕事が出来ない⇒職員のモチベーションが低下
⇒発想が出てこない⇒住民の不満がさらに高まる悪循環